



(一社) 日本育療学会 2026年度 第1回研修会

シンポジウム

発達が気になる子どもの 包括的アセスメントと支援を考える

－ 就学移行期における見立てとつながりのデザイン －

就学移行期は、子どもと家族にとって大きな環境の変化を伴う時期です。

本シンポジウムでは、保育・アセスメント・就学支援・特別支援教育 地域支援の立場から実践を共有し、子どもの困り感をどう理解し、どのように支援につなげるのか、また、保育・学校・家庭・地域をどのようにつなげていくのかについて、みんなで考えます。



子どもの

「困っている」を理解し、
育ちを支えるために、
つながりを
デザインする

対面＋
オンライン配信
(Zoomウェビナー)

対面定員 **60名**
Zoom参加 **60名**

プログラム

13:30 受付

13:50～ 開会・趣旨説明

① ② ③ ④ ⑤

14:00～15:15

シンポジウム (15分×5)

15:15～15:25 休憩

15:25～15:40 指定討論 (15分)

15:40～16:20 総合討論・質疑応答
(フロア討論を含む)

16:20～ 閉会

※時間は変更となる場合があります。

シンポジスト

① 保育・幼児教育の立場から
芝 雅子 氏 聖ニコラス天使園 園長

② 保育所等訪問支援の立場から
植田 瑞穂 氏 大阪大谷大学 人間社会学部
中塚 志麻 氏 神戸大学大学院医学系研究科

③ 小学校・就学の立場から
田中 貴博 氏 神戸市立枝吉小学校 教諭

④ 特別支援教育の立場から
菊池 貴史 氏 神戸市特別支援教育相談センター

⑤ 地域支援の立場から 5歳児健診を就学移行期の支援にどう活かすか
高田 哲 氏 神戸市総合療育センター 診療所長

指定討論 郷間 英世 氏 前姫路大学学長・京都教育大学名誉教授

日時 2026年 9月26日 (土)
13:50～16:20 (受付 13:40～)

会場 神戸市立婦人会館5階大会議室(さくら)
神戸市中央区楠通3丁目4-3

※専用の駐車場はありません。
公共交通機関をご利用ください。

開催方法 対面＋オンライン配信 (Zoomウェビナー)
対面定員: 60名 (先着順)
Zoom参加: 60名 (先着順)

参加費
無料
どなたでもご参加いただけます!

お申し込み方法

申込フォーム (Googleフォーム)

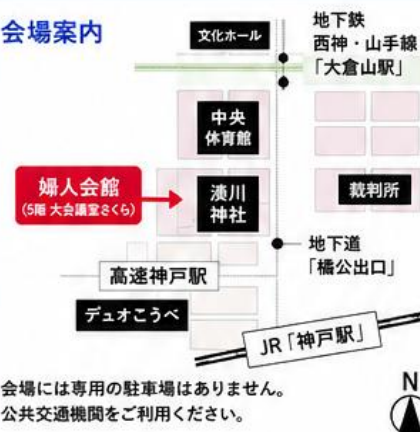
<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLS1hv2o3PR66jmAN7dPYxqbnFwwC2VV07QqBc9Cm8rstdmSiQ/viewform?usp=dialog>

申込締切: 2026年9月21日 (月)

シンポジウム終了後、交流会(懇親会)を予定しております。詳しくは申込フォームにて



会場案内



会場には専用の駐車場はありません。
公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ

神戸大学大学院医学系研究科 中塚 志麻
corgimugi@gmail.com

後援

・神戸市教育委員会 ・兵庫県教育委員会
・神戸市社会福祉協議会 ・神戸市私立保育園連盟
※後援団体は追加となる場合があります。

企画者

中塚 志麻 弘田 みな子
神戸大学大学院医学系研究科 平安女学院大学

主催

(一社) 日本育療学会